

関係大学
各 の長 殿
関係機関

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター理事長
(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部
診断技術研究室長の公募について

当センターの運営にあたりましては、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。
さて、この度、当センター精神保健研究所では、行動医学研究部の室長を公募することとなりました。
つきましてはご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適確な方がおられましたら、
下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人数

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 診断技術研究室長 1名

(研究職：任期付年俸制職員又は副所長・部長・室長年俸制職員)

2. 職務内容

当研究部では犯罪や災害などでトラウマの被害を受けた人々のPTSDからの回復支援のために、ゲノム、脳画像等を取り入れた病態解明、記憶の分子生物学的基盤を踏まえた治療薬の開発、認知機能モデルに基づいた認知行動療法の推進、社会支援制度の整備等に取り組んでいる。

今回の募集対象は診断技術研究室長であるが、精神疾患の診断評価に限らず、臨床、基礎、社会医学等の研究データを適切に評価し、治療開発等につなげていくことが求められている。このような多彩な研究の一翼を担い、いずれかの領域において貢献できる人材を募集する。

3. 応募資格

- (1) 前項の各研究課題のいずれかの実績のある者。
- (2) 医学博士、心理学博士、保健学博士、福祉学博士あるいは関連分野の博士号の資格を持ち、英文論文作成の指導経験を有する者。
- (3) 協調性に富み、研究チームを統率し、他の研究者との連携が可能な者。

4. 採用予定年月日

令和2年4月1日

5. 任期

採用日から5年間

6. 勤務形態、給与及び身分

(1) 身分：国立研究開発法人職員（常勤職員）※6ヵ月間は試用期間です。

(2) 給与：基本給（経験年数により決定します）、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

(3) 賞与：6月及び12月

- (4) 勤務形態：フレックス制、1週38時間45分勤務
- (5) 休日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)
- (6) 休暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等
- (7) 保険：共済組合(健康保険、年金)、雇用保険、労災保険加入
- (8) 退職手当：有

7. 提出書類

- (1) 履歴書(高校卒業以降を記入すること。写真添付、様式自由)
- (2) 業績目録
原書、総説、著書、その他に分けてまとめ、学会発表は国際学会及び国内学会での発表をまとめる。
- (3) 主要論文3編の別刷(コピーでも可)を10部ずつ
- (4) 過去5年間の競争的研究費獲得状況
- (5) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負
(1200字程度 A4版にて作成)
- (6) 機関の長または直属の上司等からの当センター理事長宛て推薦状1通
(ただしNCNP職員の場合は必須ではない。)

8. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

(セミナー及び面接審査の日程については、書類選考合格者に別途ご連絡いたします。)

9. 提出締切日

令和元年12月6日(金) 必着

10. 書類送付先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所長 宛

(封筒に「行動医学研究部診断技術研究室長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと。)

11. 問合せ先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立精神・神経医療研究センター 研究所事務室

電話 042-346-1943

FAX 042-346-1944

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は、当センターホームページ(<http://www.ncnp.go.jp>)をご参照下さい。

研究内容についての応募前の問合せはdhp05@ncnp.go.jp 部長金吉晴まで。